

Visgard PREMIUM PLUS



一部耐摩耗性 防曇コーティング

製品用途概要

Visgard Premium Plus は、光学的透明度と高耐久性が必要とされる安全市場、スポーツ市場、軍事市場向けに開発された一部耐摩耗性、防曇性コーティング剤です。 Visgard Premium Plus をプライマーなしで適切にポリカーボネート レンズに使用した場合、下記の EN(欧州規格)要件を満たします。

- EN 166:2001-N Mark-防曇性
- EN 166:2001-K Mark-微粒子による表面損傷抵抗性
- EN 166:2001 条項:: 7.1.5.2 耐紫外線性
- REACH(化学物質登録評価許可規則)準拠コー ティング

ディップ コーティング&フロー コーティング作業 の両方で求められる一般的要件





装置の準備

コーティング システムと相溶性のある溶媒で装置を洗浄することが重要です。コーティング前に PM グリコールエーテルまたはジアセトンアルコールを洗浄液として使用すること推奨します。ジアセトンアルコールを洗浄液として使用する場合、その後に PM グリコールエーテルを最終洗浄剤として使用してください。また、システムからコーティング除去後最初の洗浄でも PM グリコールエーテルを使用してください。

ろ過

1 ミクロン フィルター カートリッジを推奨します。ただし、0.5 ミクロン フィルター カートリッジも使用することができます。その場合は背圧を監視してください。タンクからコーティングを除去する場合、フィルターを廃棄し、システムにフレッシュ コーティングを施す前に未使用のフィルターと交換してください。

循環

いったんシステムをロードした後は、コーティング剤を継続的に循環させてください。使用前にシステムの内容物を一晩循環させることを推奨します。使用していないコーティング剤をシステム内に長時間放置しないでください。生産停止が予測される場合は、タンクからコーティング剤を同梱のジェリー缶に排出してください。また、コーティング剤の除去後直ぐにシステムを PM グリコールで洗浄してください。

保管条件

Visgard Premium Plus は室温(20°C ~ 30°C)で保管してください。

環境条件

パラメーター	範囲
室温	20 ~ 30°C
相対湿度	35 ~ 65%
<u>室温</u>	20 ~ 25°C



溶剤管理

PM グリコールエーテルは希釈 用にも仕上げ用溶剤としても使 用できます。実際使用量については、ディップ コーティングと フロー コーティングのそれぞれのセクションに記載しています。

コーティング

詳しい説明は、後述のディップ コーティング セクション とフロー コーティング セクションをご覧ください。

硬化方法

Visgard Premium Plus は、未硬化レンズ表面への粒子付着を減らすために、最短時間で空気乾燥が可能です。メガネ用以外のレンズを製造する場合、下記の硬化条件に従うことを推奨します。

パラメーター	範囲
空気乾燥時間	ディップ コート:10 ~ 60 秒 フローコート:4~5分
プリキュア (予備硬化)	10 ~ 20 分@ 90 ~ 100°C
硬化方法	1 時間 @ 125°C

ディップ コーティング ガイドライン

外見上許容でき、かつ工業性能基準を満たす部品を製造するには、次のコーティング処理条件に従ってください。

パラメーター	範囲
% ソリッド	26 ~ 32
粘度	100 ~ 160 cps
コーティング温度	20 ~ 1.1 g/ml
仕上げ溶媒&希釈溶媒	PM グリコールエーテル

コーティング システム要件

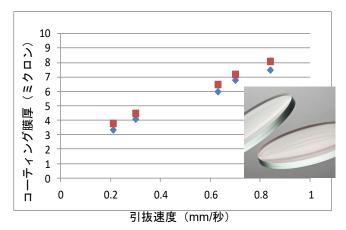
パラメーター	範囲
コーティング中の部品滞留時間	15 ~ 60 秒
引抜き中はポンプ	停止
コーティング加工率	できるだけ高く (乱れを引き起こさないこ と)

引抜速度

曇り、微粒子、紫外線に対する抵抗性についての工業基準を満たすコートレンズを製造するには、0.8 mm/秒(1.9 インチ)が最適のディップ速度です。注意:ディップ速度はレンズ形状によって変更する必要があります。0.8 mm/秒で、平凸ポリカーボネートレンズ上に厚さ 7 ~ 8 μm の膜が形成されます。

PC レンズ上のコーティン グ膜厚

コーティング膜厚:正面 ◆ コーティング膜厚:背面 ■



フロー コーティ ング ガイドライン

フロー コーティングでもディップ コーティングと同一の性能特性が得られます。スタート地点として下記の処方を

-	
Visgard Premium Plus	部品 100 個
PM グリコールエーテル	部品 40 個
固形分	21~ 22%
粘度	40 ~ 45 cps
コーティング膜厚	7-8 µm

ご提 ま



案し す。





fsicti.com

Performance with Chemistry™